

日本における水球の歴史と今後の課題 History and Future of Water Polo in Japan

1K07B121-2 醍醐 裕也

指導教員 主査 寒川 恒夫 先生 副査 森山 進一郎 先生

【はじめに】水球という競技は日本においてはマイナーな競技であり、知名度は決して高いとは言えない。競技自体の名前を知っていても、実際にどのようなスポーツであるのかを知らない人がほとんどであろう。近年では、今までに比べてテレビなどで取り上げられることも増えてき、それでも各メディアに取り上げられる機会は他の競技に比べればまだまだ少ないのが現状である。海外において、特にヨーロッパの各国においてはメジャーなスポーツの一つであり、プロリーグが存在する国も少なくはない。諸外国においてメジャーなスポーツの一つであるにも関わらず、日本国内においてマイナーである理由としてはいろいろな要因が関わっていると考えられる。水球のこれまでの歴史と、それを踏まえた上での現在の水球競技の世界と日本の現状について考えていきたい。日本において水球が今ひとつメジャーな競技として認識されていない理由を再度明確にし、今後の課題についても考えていきたい。

【第1章】水球の競技としての起源はイングランドであるとされている。1837年にNational Swimming Societyが組織され、スポーツとしての水泳が普及し始める。ロンドンにある5つまたは6つのスイミングクラブの責任者が集まり、1868年11月にアマチュアレースに関する規則を制定した。その後、これらのクラブによってメトロポリタン水泳協会が組織された。このメトロポリタン水泳協会が組織されて以降、余興として水中でボールを扱うゲームが生まれ、1870年にメトロポリタン水泳協会が"Football in the water"のルールを作成するための委員会を設置し、同年ルールが制定される。その後、幾度のルール変更を経て、1899年に国際水球ルールが制定される。現在とほぼ同様の「競技としての水球」が確立されることになる。

ヨーロッパ各国や米国にやや遅れるが、1907年には日本にも水球が導入されていたそうである。その後、1915年に慶應義塾の学生と横浜外人の間で国内初の国際試合が行われた。この試合以降、日本国内において水球に関する関心が徐々に高まり、それから10年が経過した1925年には日本選手権に水球が水泳競技の一種目として導入され、水球の存在が認められたことになる。

【第2章】日本において水球はメジャーな競技であるとはいえない。何を持って、その競技が

メジャーであるかどうかと判断するには、多様な意見があると考えられる。しかし、単純に世間一般の認知度で考えたならば、日本国内では水球という競技をまだまだ知らない人が大多数であろう。メジャーであるヨーロッパ諸国ではプロリーグが存在している。プロリーグがあるということは競技人口もしっかりとした人数が確保されているということも言えるのではないだろうか。日本の水球にはプロリーグがなく、また社会人チームも幾つか存在はするが、僅かなチームを除いてほとんどのチームが年間を通してしっかりと練習や活動を行っているわけではないのが現状である。大学生が事実上のトップリーグとなってしまう現在の日本において、まずは各大学のレベルを底上げし、大学リーグの各試合の質を上げていくことが重要であると考えられる。

【第3章】この先の日本において水球競技が少しでも認知度が高くなり、またヨーロッパ諸国などと対等に戦っていくことができるようになるにはどのようにしたらいいのか。第一に挙げられる問題点は、第2章での現在の日本の水球の現状について述べたが、他国と比較して競技力が低いことである。競技力を高めるためには日本において水球を普及させ、そして発展させていく必要がある。水球競技における一貫強化プログラムの実現は日本水球界の普及、発展に不可欠な取り組みであり、それらを寄与していくことが重要である。

【おわりに】水球は日本においてまだまだ発展途上の競技である。しかし、観ている者を魅了するのに十分な魅力のある競技でもある。世界との差はまだまだ広く、強豪であるヨーロッパ諸国と対等に戦うためにはまだ時間がかかるであろうことは否定できない。しかし、まずは国内において改善してすべき多くの点は明らかになっており、それらの中で幾つかは改善に踏み出しているものもある。日本ではまだ有名ではないが、伝統としては長い競技。世界的に見てもオリンピックにて最初に取り入れられた団体競技である。この歴史のある水球という競技に10年以上関わってこれたことに誇りを持ち、今後は様々な形でこの競技が日本において少しでも認知度が高くなり、そして日本の競技レベルも世界にすこしでも追いつくことが出来るように関わっていきたいと考える。